

山梨県米倉山地点におけるメガソーラー発電計画に関する基本協定の締結について

平成 21 年 11 月 6 日
山 梨 県
東京電力株式会社

山梨県（知事：横内正明^{よこうちしょうめい}）と東京電力株式会社（取締役社長：清水正孝^{しみずまさたか}）は、山梨県甲府市米倉山^{こめくらやま}地点におけるメガソーラー発電計画を共同で進めることについて本年 1 月 27 日に合意しておりますが、本日、具体的な建設等に関する基本協定を締結いたしました。

本計画は、山梨県と東京電力が共同で進めるもので、山梨県は太陽光発電所の土地の提供をはじめ、本計画を通じた太陽光発電の普及啓発活動を推進し、東京電力は、太陽光発電所の建設、運転および維持管理を担うこととして協議を行ってまいりましたが、このたびの基本協定では、以下の具体的な内容を合意いたしました。

米倉山太陽光発電所（仮称）：

- ・ 県所有地において、出力 10,000kW の太陽光発電所を東京電力が建設
- ・ 平成 23 年度中に出力約 5,000kW の一部営業運転開始
- ・ 平成 25 年度末までに出力 10,000kW にて営業運転開始

太陽光発電等 P R 施設：

- ・ 県の設置・運営による、太陽光発電等の普及啓発活動を目的とした P R 施設を平成 23 年度中に運営開始

なお、今回の計画による出力 10,000kW の太陽光発電所から得られる年間の発電電力量は、一般家庭約 3,400 軒分の年間使用電力量に相当する約 1,200 万 kWh を見込んでおり、これによる CO₂削減効果は、年間約 5,100t（一般家庭約 1,000 軒分の年間 CO₂排出量に相当）を見込んでおります。

山梨県では、今年 3 月に策定した「山梨県地球温暖化対策実行計画」に基づき、地球温暖化対策を計画的、総合的に推進していくこととしております。

このたびのメガソーラー発電計画は実行計画の中核を成すものであり、今後とも、全国有数の日射量を有している山梨県の地域特性を活かし、太陽光発電などの再生可能エネルギーの導入や普及啓発などに、これまで以上に取り組んでまいります。

東京電力は、低炭素社会の実現に向けた非化石エネルギー比率の向上を目的として、今後とも、太陽光発電について様々な取り組みを通して普及拡大を支援していくとともに、自治体との共同事業を含め、メガソーラー発電の自社導入を目指してまいります。

以 上

< 本発表内容に関するお問い合わせ先 >

山梨県 企業局電気課

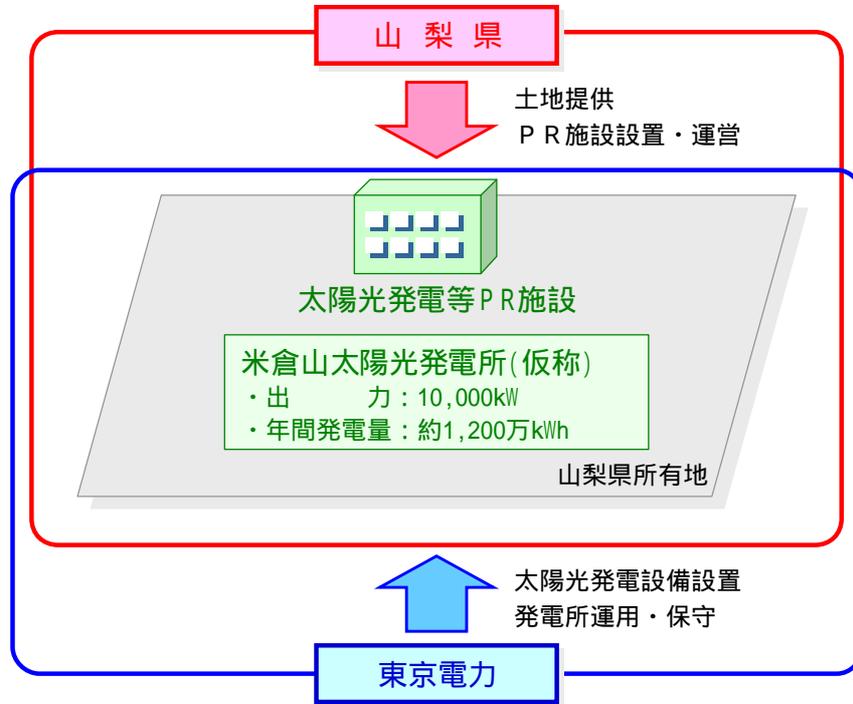
055-223-5390（直通）

東京電力株式会社 広報部報道グループ

03-6373-1111（代表）

山梨県におけるメガソーラー発電の設置事業の概要

1. 事業概要



2. 太陽光発電設備の概要

発電所名		米倉山太陽光発電所(仮称)
所在地		山梨県甲府市下向山町(山梨県所有地)
諸元	太陽電池出力	10,000kW
	推定発電電力量(年間)	約1,200万kWh
	CO ₂ 排出削減量(推定)	約5,100t
工程	工事着工	平成22年度
	運転開始(予定)	平成23年度中に約5,000kW 平成25年度末までに10,000kW

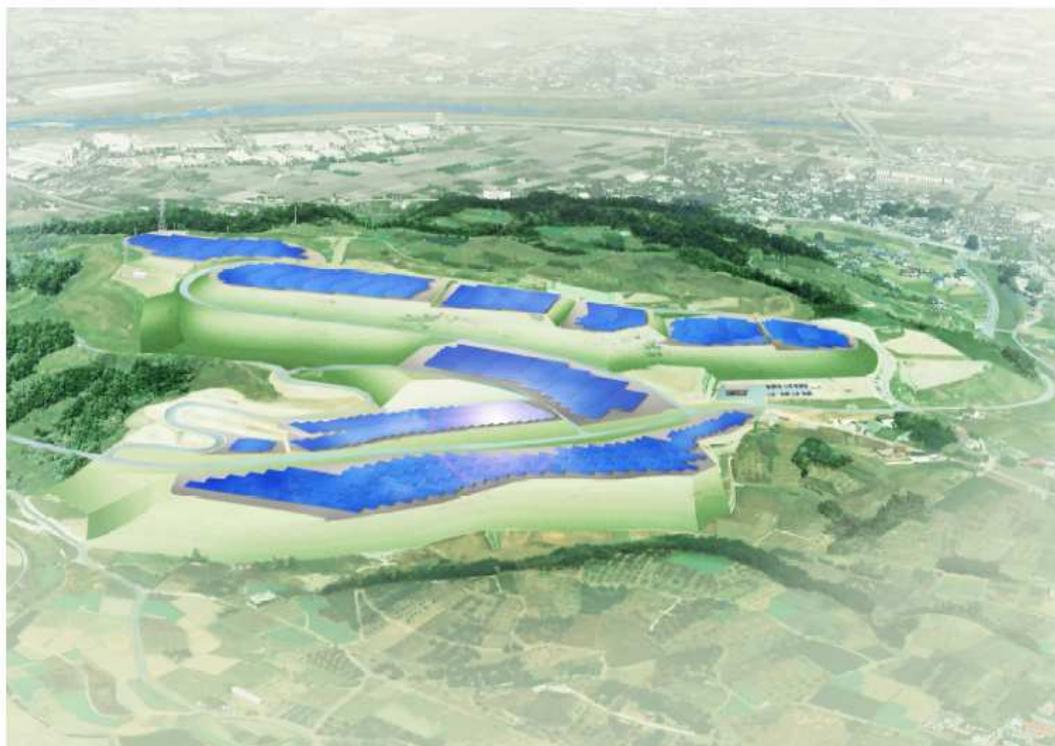
3. 太陽光発電等PR施設の概要

管理者	山梨県
所在地	山梨県甲府市下向山町
開館	平成23年度(予定)
概要	発電所敷地内に設置する太陽光発電等に関する普及啓発施設

4. 位置図



5. 完成予想図



以上